

花巻市市民参画・協働推進委員会（第6回）会議録

日時 平成26年6月2日（月）午後1時30分～午後4時30分
場所 花巻市役所本庁舎3階 302～304会議室
出席者 委員出席者9名 佐藤良介委員長、小原正通委員、鈴木卯造委員、平賀喜代美委員、中台照幸委員、浅沼幸雄委員、阿部善郎委員、土田和長副委員長、瀬川公委員
委員欠席者1名 山本明彦委員
市側関係課8名 澤田防災危機管理課長補佐、清水生活環境課長補佐、畠山下水道課長、宮川下水道課長補佐、寺林秘書政策課企画調整係長、伊藤農政課農政係上席主任、渡辺都市政策課都市デザイン係主任、八重樫地域づくり課地域振興係主任
事務局出席4名 久保田地域づくり課長、加藤同課市民協働係長、伊藤同課市民協働係上席主任、中村同課主任主査
報道機関 1名（報道関係者1名 岩手日日新聞花巻支社小野寺記者）

- 次第 1 開会
2 あいさつ
3 議事
（1）市民参画の事前評価について
（2）平成25年度市民参画の事後評価について
（3）市民参画の対象外及び除外したものについて
（4）その他
4 閉会

1 開会

事務局（久保田 本日の出欠席状況を確認し、本会議が成立要件を満たしていることを報告したの
課長） ち、開会を宣言

2 あいさつ

佐藤委員長 暑い日が続いている。今年はエルニーニョ現象で冷夏と言われているが、夏は暑くなって、市内経済も活性化すればいいと思う。
今回の委員会は、案件が多いので議事のスムーズな運営にご協力願いたい。
（以降、議長は佐藤委員長）

佐藤委員長 協議を始める前に確認します。当委員会は公開すること、会議録を公開する場合は委員の皆さんの名前を入れて公表することを確認します。

委員 （異議なし）

3 協議

（1）市民参画の事前評価について
（事前評価案件5件について、1件ごとに担当課及び事務局より説明し、質疑等を行った後、委員会としての評価を行った。主な内容は以下のとおり。）

① 花巻市新型インフルエンザ等対策行動計画

- ・担当課より計画内容について説明：澤田防災危機管理課長補佐
- ・資料2-1 市民参画計画書について説明：事務局（中村）

佐藤委員長 質疑等何かありませんか。

佐藤委員長 花巻市でも新型インフルエンザ等は増えているということか。

澤田課長補佐 国内ではまだ発生していない。国内では新型インフルエンザ等は存在していない。

土田副委員長 計画内容資料中、特措法第2条第1条は第1項の誤りではないか。

澤田課長補佐 第2条第1項です。

佐藤委員長 市民参画計画について意見等を伺います。

○参画方法①について(関係団体からの意見聴取)
なし

○参画方法②について(パブリックコメント)
なし

佐藤委員長 総合評価に移ります。職員チームでは適切であるとの評価であります。当委員会でも適切であるということによろしいか。

委員 (異議なし)

佐藤委員長 適切であるということで評価します。

② 新花巻市環境基本計画

- ・担当課より計画内容について説明：清水生活環境課長補佐
- ・資料2-2市民参画計画書について説明：事務局（中村）

佐藤委員長 質問等ありませんか。

阿部委員 環境は広すぎる。計画はどのようになるのかももう少し絞って説明してほしい。

清水課長補佐 生活するうえでゴミ問題やし尿など身近なものから地球温暖化対策など地球全体のものまである。日常生活で今後取り組んでいかなければならないこと、問題点などを考えている。

中台委員 アンケートの設計はだれが行うのか。設問の仕方は。

清水課長補佐 アンケートの内容はまだ絞り切れていない。市民が環境についてどのように考えているか、関心があるか、どのようにしていけばより良い社会になるかなどを想定している。

鈴木委員 環境問題は幅が広い。何が重点となるか。

清水課長補佐 今、大きく取りざたされているのは、地球温暖化対策である。項目の具体的内容は

まだ想定していない。

- 佐藤委員長 市民参画計画について意見等がありますか。
- 浅沼委員 ○参画方法①について(市民アンケート)
市民アンケートの対象者の選抜方法は。
- 清水課長補佐 一般は全体からランダムに抽出する予定である。小中は小4及び中2全員を予定し、1,800人ほどにアンケートをとる。事業所は無作為抽出をする。
- 佐藤委員長 小中は子どもへ直接か、学校へ依頼するのか。
- 清水課長補佐 学校には依頼するが子どもたちに直接回答してもらう。
- 平賀委員 一般の対象は16歳から69歳までだが、70歳以上はアンケートの対象としないのか。
- 清水課長補佐 高齢者をはずそうとしたものではない。前回と同じ年代構成としたもの。
- 平賀委員 高齢化社会で高齢者の意見を聞かないのはおかしいのではないか。
- 佐藤委員長 対象年齢をあげたほうがいいのか。70歳代か79歳か。
- 清水課長補佐 アンケート対象年齢については、今の意見を踏まえて再検討します。
- 中台委員 回答はどのようにする予定か。
- 清水課長補佐 一般には郵送で直接回答いただく予定としている。
- 土田副委員長 小学生、中学生はなぜ小4と中2を対象としているか。学年的に余裕があるからか。学習項目等を見越した選定か。
- 清水課長補佐 前回調査と同様の学年とした。また、小4は川の生き物調査を始める時期であり適切な時期と考えた。
- 佐藤委員長 アンケート内容は一般も小中学生も同じか。
- 清水課長補佐 趣旨は同じだが聞き方は小中学生向けの表現とする。
- 土田副委員長 同じ学年からアンケートを取ったほうが経年比較ができるのでいいと思う。
- 浅沼委員 ○参画方法②について(環境審議会)
審議会の委員構成は。公募委員などの構成はどうなっているか。
- 清水課長補佐 現在は学識経験者、各種団体、公募委員は4名以内を予定し、6月15日号の広報で募集する予定

佐藤委員長 各種団体の内訳はどうなっているか。

清水課長補佐 前は、商工会議所青年部、公衆衛生組合連合会、花と緑の会、食改協、J A女性部会、行政区長などとなっている。

佐藤委員長 環境審議会は常設の審議会か。

事務局(中村) 2年の任期であり、今回の計画で知識経験者、各種団体、行政機関、公募委員の構成で新たに構成しなおす予定である。

阿部委員 公募委員は多いほうがいいのでは。

佐藤委員長 定員は決まっているのか。

清水課長補佐 特別な規定はないが、全体では20名以内となっている。公募委員は旧市町から1名ずつという思いで4名とした。公募委員は前は4名のところ2名しか応募はなかった。

佐藤委員長 ○参画方法③について(市民エコワーキング会議)
市民エコワーキングメンバーは各団体からの推薦か。

清水課長補佐 そうです。

佐藤委員長 ○参画方法④について(パブリックコメント)
なし

佐藤委員長 総合評価であります。市民アンケートについては対象年齢について検討願いたい。他の方法は適切であるということによろしいか。

委員 (異議なし)

③ 花巻市エネルギービジョン

- ・担当課より計画内容について説明：清水生活環境課長補佐
- ・資料2-3市民参画計画書について説明：事務局(中村)

佐藤委員長 質問等ありませんか。

鈴木委員 ○計画の内容について
エネルギーは幅広いが何を主力と考えているか。

清水課長補佐 市内でエネルギーを活用するに何が一番いいか過去に検討した結果がある。その中では、太陽光発電が効率的であった。小水力も可能であるが大水などで施設が損傷する可能性や水量が一定しないなどがあるので実現は難しい。市内には森林が多いので木質バイオマスエネルギーも今後、再度検討が必要と思っている。温泉もあるので地熱エネルギーも可能かと思う。また、太陽光発電の普及により災害時の対応として、各家庭での蓄電池の活用についても考えたい。

- 佐藤委員長 市民参画計画書について質問等ございませんか。
- 浅沼委員 ○参画方法①について(市民アンケート)
市民アンケート対象年齢を上げていいのではないか。
- 清水課長補佐 環境基本計画と並行してアンケートをとるので対象者の年齢は同じくなるよう検討する。
- 阿部委員 年をとった方は経験があるので活用したほうがいい。
- 参画方法②について(関係団体と意見交換会、環境審議会)
なし
- 参画方法③について(パブリックコメント)
なし
- 佐藤委員長 総合評価であります。市民アンケートについては対象者年齢について検討願いたい。他の方法は適切であるとしてよろしいか。
- 委員 (異議なし)
- ④ 花巻市汚水処理基本計画
- ・担当課より計画内容について説明：宮川下水道課長補佐
 - ・資料2-4 市民参画計画書について説明：事務局（中村）
- 佐藤委員長 質問等ございませんか。
- 鈴木委員 ○計画の内容について
浄化槽区域の見直しとは具体的にどのようなことか。
- 宮川課長補佐 下水道区域で整備しようとしていた区域を浄化槽で整備する区域にまた、浄化槽の区域を下水道区域に変更しようとするもの。
- 阿部委員 今、浄化槽のところも下水道区域になるところもあるということか。
- 宮川課長補佐 そういう区域もあるし、逆に公共下水道の区域を浄化槽で整備するところもある。
- 佐藤委員長 中期プランの目標が下水道整備率を88.3%としているが、現状は何%か。
- 宮川課長補佐 平成25年度末で86.9%である。
- 佐藤委員長 市民参画計画書について質問等ありませんか。
- 佐藤委員長 ○参画方法①について(市民、企業からの意見聴取)
全市民とは見直す区域の市民のことか。
- 宮川課長補佐 全地域の市民である。

- 佐藤委員長 各地域での開催の意味はコミュニティ会議単位での実施か。
- 畠山下水道課長 旧市町単位で4か所での開催の意味である。
- 参画方法②について(パブリックコメント)
なし
- 佐藤委員長 総合評価に移ります。職員チームでも適切であるということだが、当委員会でも適切であるということによろしいか。
- 委員 (異議なし)
- ⑤ 花巻市まちづくり総合計画中期プラン
- ・担当課より計画内容について説明：寺林秘書政策課企画調整係長
 - ・資料2-5 市民参画計画書について説明：事務局(中村)
- 佐藤委員長 質問等ありませんか。
- 計画の内容について
- 佐藤委員長 中期プランは実施計画ということか。
- 事務局(中村) そうです。長期ビジョンが基本構想・基本計画で、中期プランは実施計画ということになる。
- 佐藤委員長 市民参画計画書について質問等ありませんか。
- 参画方法①について(関係団体からの意見聴取)
なし
- 参画方法②について(市民説明会)
なし
- 佐藤委員長 総合評価であるが、職員チームと同様に適切であるとしてよろしいか。
- 委員 (異議なし)
- 佐藤委員長 次に市民参画事後評価について協議します。
- (2) 平成25年度市民参画の事後評価について
(事後評価案件4件について、1件ごとに事務局より説明し質疑等を行った後、委員会としての評価を行った。主な内容は以下のとおり。)
- ① 花巻市まちづくり総合計画長期ビジョン
- ・資料3-1 市民参画報告書について説明：事務局(加藤)
- 参画方法①について(自己評価含む)＜市民会議＞
なし
- 参画方法②について(自己評価含む)＜関係団体等からの意見聴取＞

佐藤委員長 特定課題懇談会が開催されなかったが、個別に団体へ周知しなかったということで
すね。

○参画方法③について(自己評価含む)＜市民アンケート＞
なし

○参画方法④について(自己評価含む)＜コミュニティ会議と協働による総合計画＞
なし

○参画方法⑤について(自己評価含む)＜まちづくり市民アンケート＞
なし

佐藤委員長 総合評価であります。職員チーム会議の評価にもあったように方法②の周知方法
が不十分であったが、総合評価としては適切とするということでしょうか。

委員 (異議なし)

② 農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想

・資料3-2 市民参画報告書について説明：事務局(加藤)

○参画方法①について(自己評価含む)＜パブリックコメント＞

佐藤委員長 パブコメの場所から保健センターを割愛した理由及び誰がそれを決めたのか。

伊藤上席主任 担当課の判断で行った。農業関係者があまり集まらないことから割愛した。平成2
6年度に同計画の一部改訂があるがその時には保健センターも実施したい。

事務局(加藤) パブコメ指針では、保健センターは必須ではないことから職員チームでは許容範囲
内としたものである。

佐藤委員長 委員会で評価したものであることから、一担当課が勝手に割愛できるものではない
と思うがどうか。

浅沼委員 許容できるものではないか。市民へ周知する場所の一つの変更であることから許容
できるものではないか。

○参画方法②について(自己評価含む)＜関係団体からの意見聴取＞
なし

佐藤委員長 総合評価であるが、パブリックコメントの実施場所の変更については、事前評価と
違っており、保健センターで実施されなかったことから当委員会では改善の余地あり
とします。

委員 (異議なし)

③ 花巻市公共交通計画

・資料3-3 市民参画報告書について説明：事務局(加藤)

佐藤委員長 質問等ありませんか。

○参画方法①について(自己評価含む)＜パブリックコメント＞
なし

○参画方法②について(自己評価含む)＜花巻市自治推進委員会、各地域協議会への諮問＞
なし

佐藤委員長 総合評価としては、適切であるとしてよろしいか。

委員 (異議なし)

④ 谷内振興センター整備事業に係る基本設計

・資料3-4 市民参画報告書について説明：事務局(加藤)

佐藤委員長 質問等ありませんか。

○参画方法①について(自己評価含む)＜谷内振興センター整備事業意見交換会＞
なし

○参画方法②について(自己評価含む)＜パブリックコメント(地域限定)＞
なし

佐藤委員長 総合評価ですが適切であるとしてよろしいか。

委員 (異議なし)

(3) 市民参画の対象外及び除外したものについて

・資料4により事務局で一括説明：事務局(中村)

佐藤委員長 委員皆さんから質問等あればお願いします。

質疑及び意見を付された案件なし

(4) その他

・平成25年度市民参画実施結果の公表について事務局(加藤)より説明
質疑及び意見なし

佐藤委員長 予定時間を1時間オーバーしてしまいましたが、事前評価した案件が予定通り実施されたか事後評価することは大切なことを委員の皆様も理解していただきたい。お疲れ様でした。

事務局(久保田 課長) (閉会を宣言)